

共に挑み、明日を創る。



チヨダウーテ

木造住宅内装専用

# チヨダ耐力壁システム

木造住宅内装専用

# チヨダ<sup>®</sup>耐力壁システム

地震・火災から住まいを守り、間取りも自由!

## 特徴

- 1 木造住宅の内装専用の**耐力壁システム**
- 2 不燃材料の**耐力ボード** (硬質せっこうボード) を用いて高い耐力性能を実現し、**耐震性、火災安全性、間取りの自由度**の向上に最適です
- 3 **在来軸組工法2仕様、枠組壁工法1仕様**の計3仕様をラインナップ

軸組 床勝ち仕様

## 木造軸組工法耐力壁

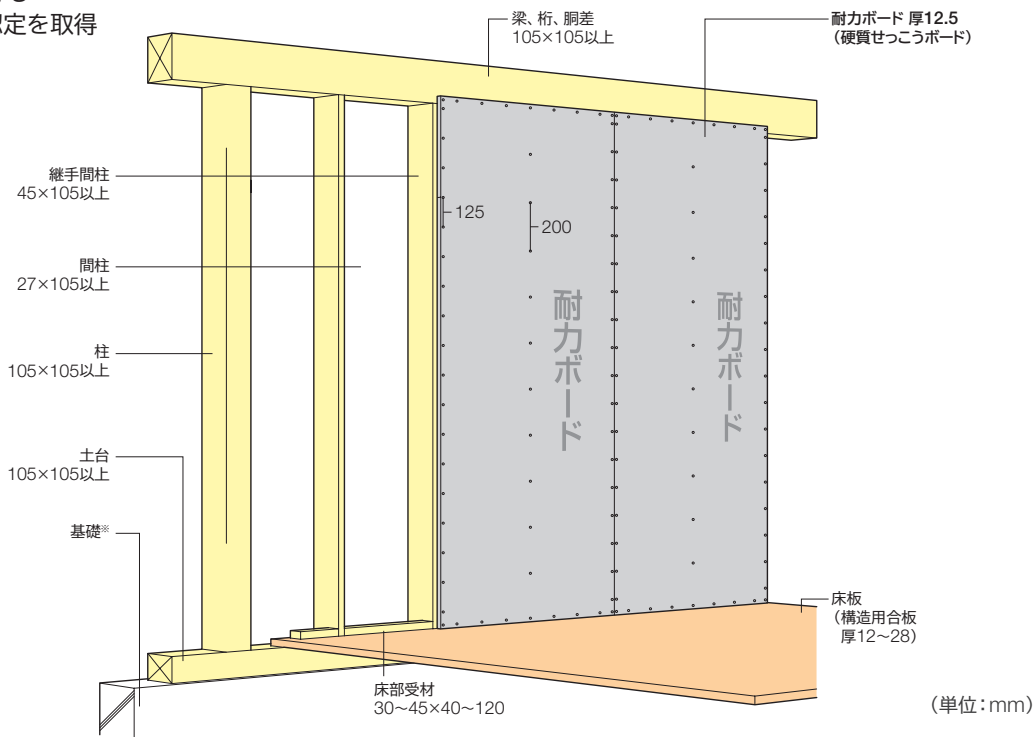
壁倍率

2.6

大壁仕様 認定番号: FRM-0347

入隅仕様 認定番号: FRM-0346

- ・L字、T字に納まる部分も「入り隅仕様」として認定を取得



### 仕様概要

下地材	柱、土台、胴差、梁、桁	105×105mm以上	面材	耐力ボード (硬質せっこうボード)	JIS A 6901 GB-R-H 不燃材料 NM-1139 厚さ: 12.5+0.5mm 標準寸法: 910×1820、2420、2730mm 質量: 14.4±1.3kg/m <sup>2</sup>
	継手間柱	45×105mm以上			
	間柱	27×105mm以上			
	胴つなぎ (縦継ぎする場合)	45×60mm以上			
	入隅部受材 (面材勝側) 下部受材	30~45×40~120mm			
	入隅部受材 (面材負側)	45×55~120mm			
	ねじ	TGビス Φ5.3×32mm (専用ビス) 留付け間隔 外周部125mm、中間部200mm	床板	構造用合板 12~28mm	

専用ビス チヨダ「TGビス」

Φ5.3×32mm

「CT」の刻印

Φ5.3mm

8.25mm

32mm

※基礎は認定対象外です

- 4 仕上げ（壁紙等）は通常のせっこうボードと同様に行えます
- 5 **専用ねじ**（TGビス）を使用し、施工仕上がり向上
- 6 ねじ位置をボードに印字し、施工性、施工精度向上

工 法	仕 様	認定番号	壁倍率
軸 組	大壁仕様（床勝ち）	FRM-0347	2.6
	入隅仕様（床勝ち）	FRM-0346	2.6
枠 組	標準仕様	TBFC-0090	2.2

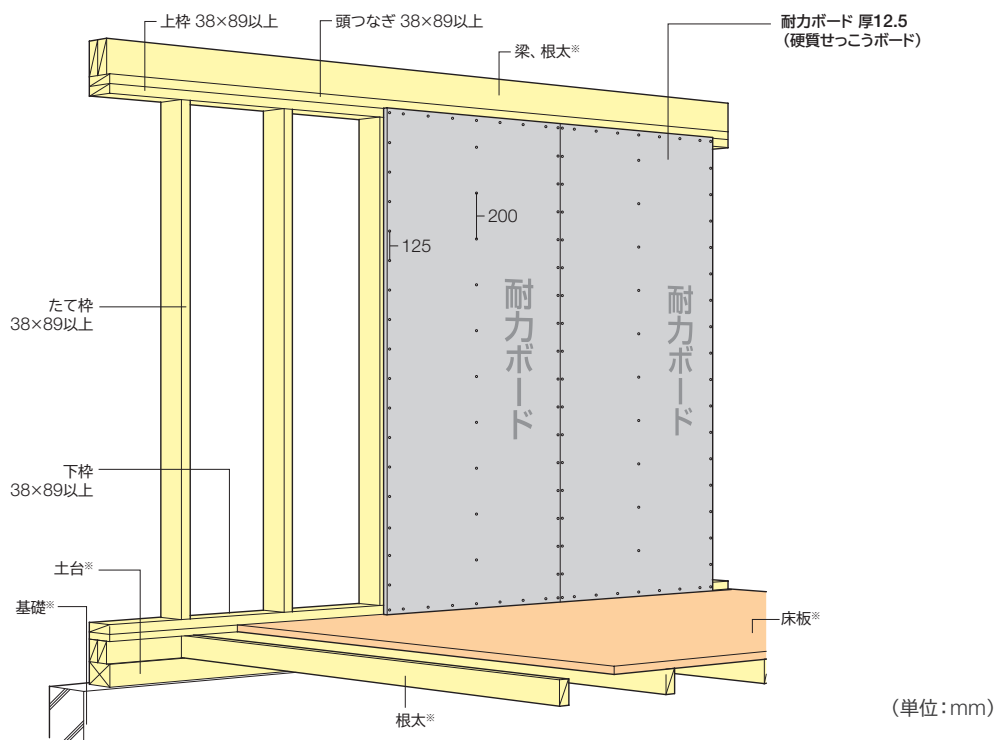
## 枠組

# 枠組壁工法耐力壁

壁倍率  
**2.2**

枠組標準仕様 認定番号：TBFC-0090

・不燃材料の耐力ボード（硬質せっこうボード）を用いて高い耐力性能（壁倍率2.2）を実現

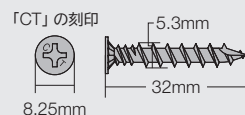


## 仕様概要

下地材	上枠、下枠、たて枠	38×89mm以上	面 材 耐力ボード（硬質せっこうボード） JIS A 6901 GB-R-H 不燃材料 NM-1139 厚 　　さ：12.5+0.5mm 標準寸法：910×1820、2420、2730mm 質 　　量：14.4±1.3kg/m <sup>2</sup>
	頭つなぎ	38×89mm以上	
	受材（縦継ぎする場合）	38×89mm以上	
	ね じ	TGビス φ5.3×32mm（専用ねじ） 留付け間隔 外周部125mm、中間部200mm	

### 専用ビス チヨダ「TGビス」

φ5.3×32mm



※基礎、土台、根太、梁、床板は認定対象外です

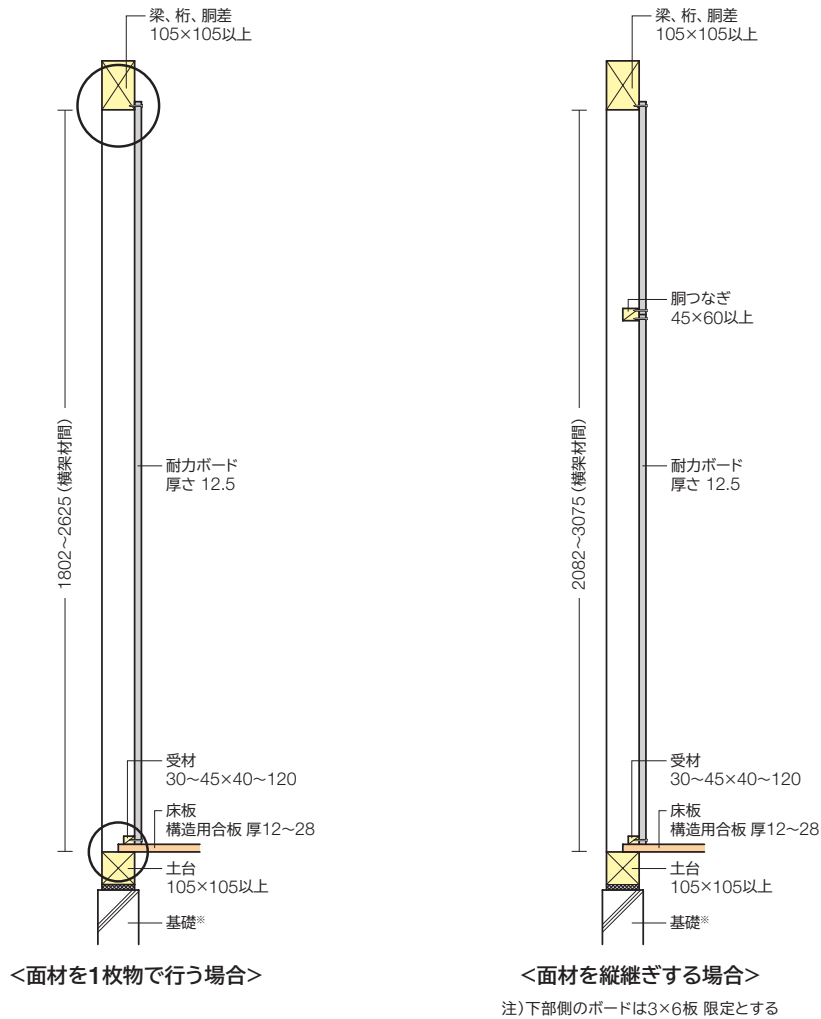
# 木造軸組工法耐力壁

大壁仕様 認定番号:FRM-0347

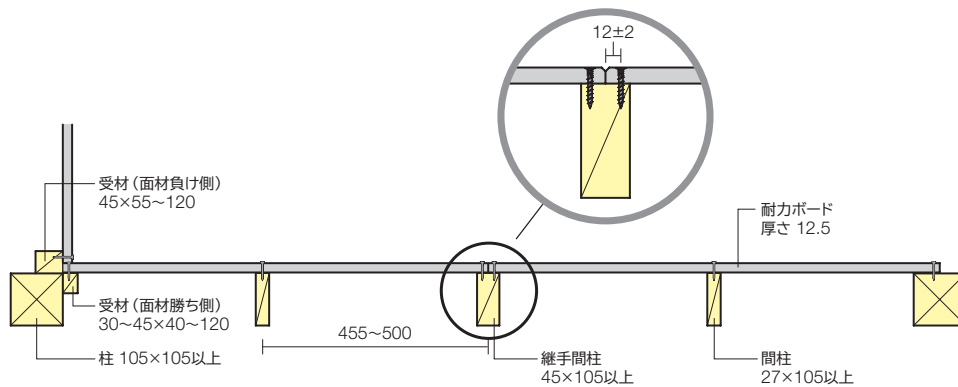
入隅仕様 認定番号:FRM-0346

(単位:mm)

## 鉛直断面図

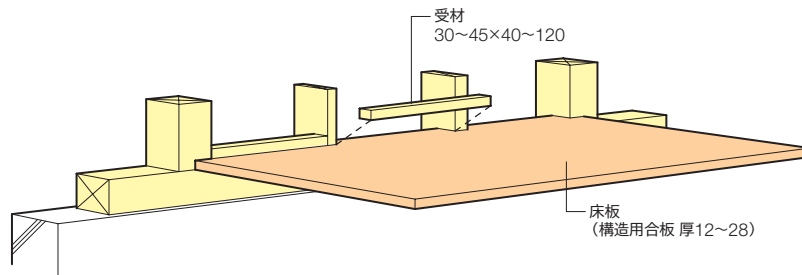


## 水平断面図

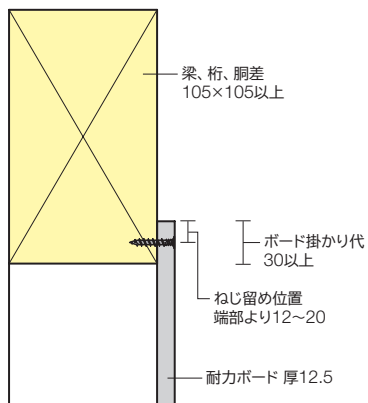


(単位: mm)

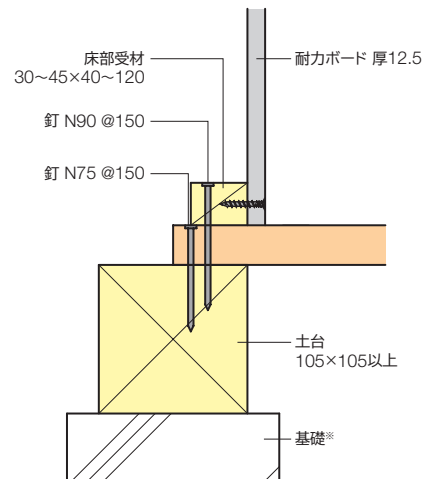
## 下部受材取付詳細図



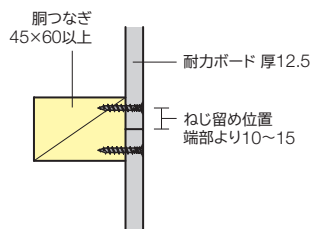
## 上部詳細図



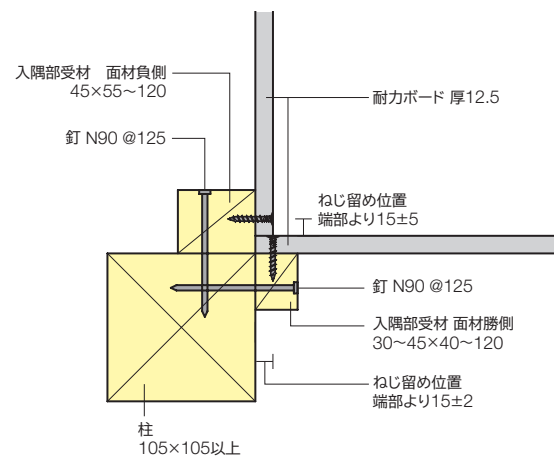
## 床部取付詳細図



## 面材縦継ぎ部詳細図



## 入隅部詳細図

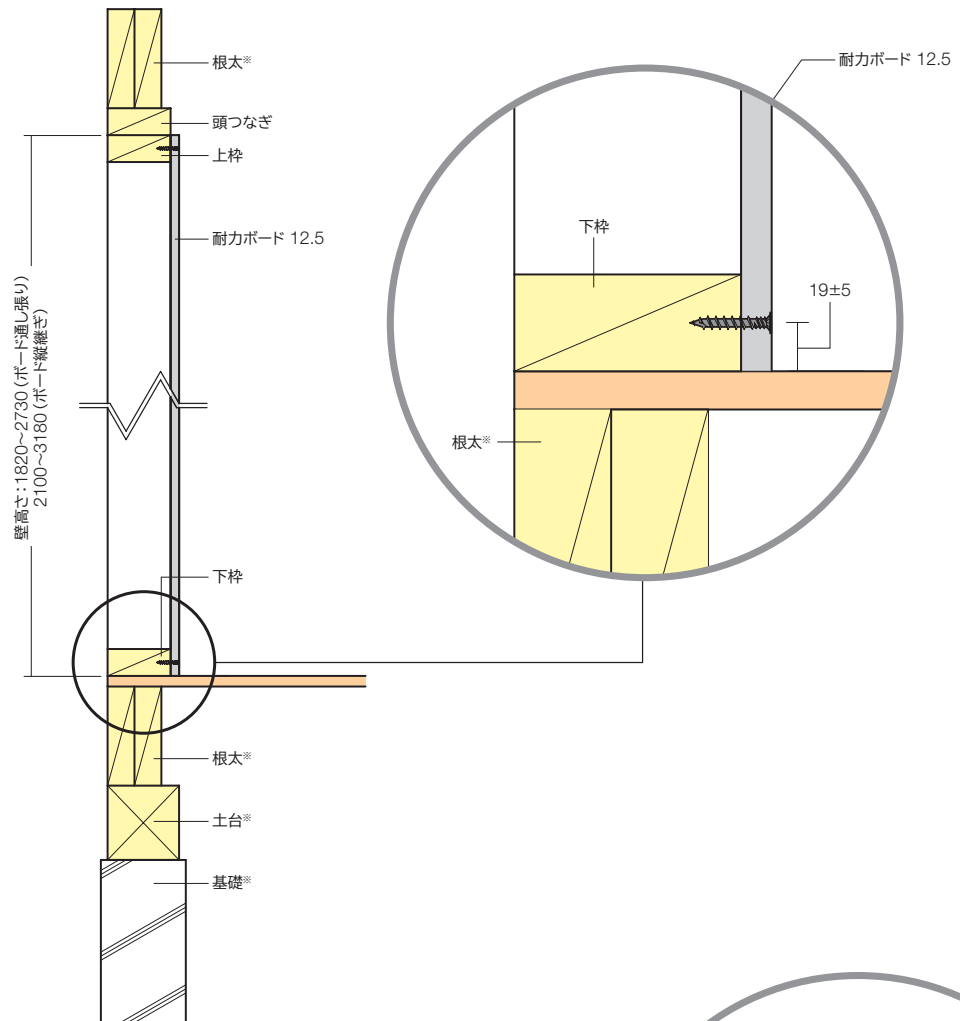


# 枠組壁工法耐力壁

枠組標準仕様 認定番号: TBFC-0090

(単位: mm)

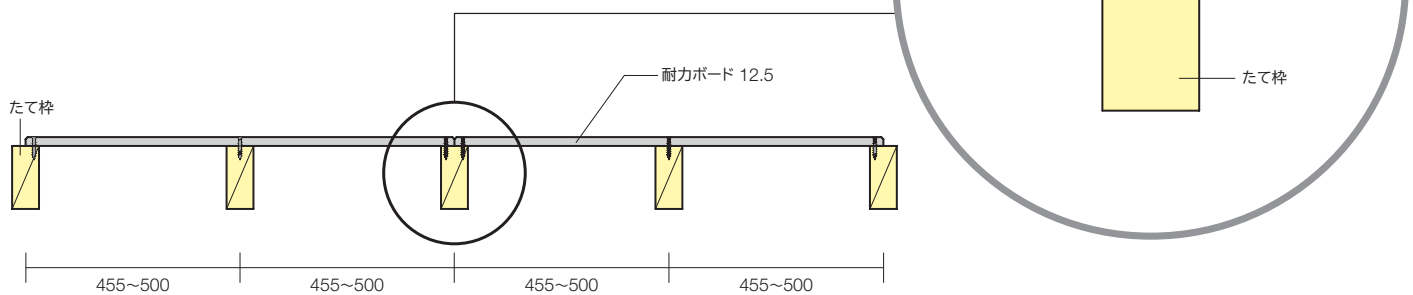
## 鉛直断面図



<縦継ぎする場合>

注) 下部側のボードは3×6板 限定とする

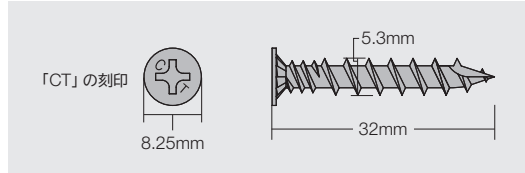
## 水平断面図



## 認定上の厳守事項

チヨダ耐力壁システムをご採用される際は、下記条件並びに認定仕様、全てを遵守してください。  
また、標準施工仕様書に準じて施工してください。

- ① ねじの種類：チヨダ「TGビス」  
チヨダ耐力壁システム専用ビス  
Φ5.3×32mm



- ② ねじ打ち間隔：外周部125mm、中間部200mm

- ③ ねじ打ち位置：在来軸組
- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 柱・間柱部 | ボード縁端部より12±2mm  |
| 横架材部  | ボード縁端部より12~20mm |
| 胴つなぎ部 | ボード縁端部より10~15mm |
| 下部受材部 | ボード縁端部より15±3mm  |
| 入隅部勝側 | ボード縁端部より15±2mm  |
| 入隅部負側 | ボード縁端部より15±5mm  |
| 枠組工法  |                 |
| たて枠部  | ボード縁端部より10±2mm  |
| 上下枠部  | ボード縁端部より19±5mm  |

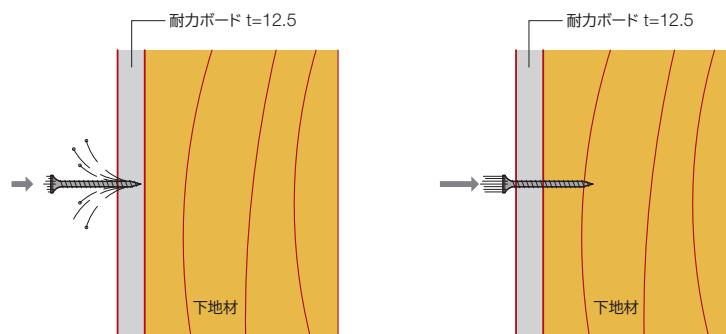
## 施工上の留意事項

### 1. 切断に関する注意事項

耐力ボードはボード用カッターナイフでも施工は可能ですが作業には十分注意してください。  
切断面を平滑に仕上げたい場合は丸鋸を使用してください。  
尚、カッターナイフによる切断による場合は、両面から切込みを入れることをお勧めします。

### 2. ビス打ちに関する注意事項

- ・インパクト電動ドライバー等でのビス打ちの際にビス頭の周辺部分が盛り上がる場合があります。防止策として下記のような方法をお勧めします。
  - ① ビス打ち始めは耐力ボードの石膏の切り粉を掻き出すようにゆっくりとボード厚まで打ち込む。
  - ② その後インパクト電動ドライバーの回転数をあげて一気に打ち込む。



- ・ビスが木材の節などの硬い部分に当たった場合、ビスの打ち込みが不完全になる場合があります。その場合は打ち込み箇所をずらして打ち込むようにしてください。

## 耐力ボード製品概要

JIS記号	GB-R-H
厚さ	12.5mm
標準寸法	910×1820、2420、2730mm
質量	14.4±1.3kg/m <sup>2</sup>
曲げ破壊荷重	長さ方向:700N以上 幅方向:250N以上
耐衝撃性	<ぼみ直径:10mm(規格値20mm以下) <ぼみ深さ:0.3mm
熱抵抗値	熱抵抗値0.035m <sup>2</sup> ・K/W以上
防火性能	不燃材料 NM-1139
耳部形状	ベベル

注) 試験方法: JIS A 6901に準ずる

## TGビス製品概要

寸法	入数
φ5.3×32mm	300本/箱

## ビス使用本数(ボード1枚あたり)

ボード寸法	使用本数
3×6板の場合	約54本
3×8板の場合	約67本
3×9板の場合	約73本

## 耐力ボードの取扱いについて

- 製品の用途は定められた目的に必ずご使用ください。常時又は、繰り返して水漏れ、高湿度、或いは結露する場所(サウナ、地下室、浴室、屋内プール等)での使用は、吸水(吸湿)によるボードの強度低下や脱落のおそれがあるので避けてください。
- 施工時、施工後に高湿度となった場合、カビの発生のおそれがあるので、除湿・換気などの対策を行い湿度を下げてください。
- 製品が吸水しないよう建築現場ではバレット、りんぎ等を使用し、防水シートなどで雨や水があたらないようにしてください。施工後に漏水や雨漏りなどでボードが吸水した場合、ボードの強度低下や脱落のおそれがあるので必ず張り替えてください。
- 製品1枚の質量は、910×1,820mmで約24kg、910×2,420mmで約32kg、910×2,730mmで約36kgとなります。製品の取扱い時や運搬時には安全帽・安全ぐつ・滑り止め手袋などを使用し、質量を考慮してください。
- 製品の切断・加工・施工に際しては、粉じんが発生する場合があります。粉じんが目、鼻、口に入らないように安全メガネ・防じんマスクを着用してください。
- 製品は、前後・左右・上下が整理されたバランスの良い状態で保管して下さい。多層に積み置かれる場合、積み方がアンバランスだと荷崩れを起こす危険があります。

## その他

- 1) 本製品にはアスベストは一切使用しておりません。
- 2) 本製品にはクロロピリホスを一切使用しておりません。
- 3) 本製品はホルムアルデヒド発散建材を定める告示の対象外で、使用面積の制限は受けません。

## チヨダウーテ株式会社

## 札幌支店

〒003-0027 北海道札幌市白石区本通14丁目北5番30号  
TEL(011)865-7100 / FAX(011)865-7105

## 東京支社

〒111-8520 東京都台東区寿3丁目14番11号 蔵前チヨダビル6階  
TEL(03)6635-1650 / FAX(03)5828-2860

## 中部支店

〒510-8570 三重県三重郡川越町高松928番地  
TEL(059)365-5211 / FAX(059)364-5219

## 大阪支店

〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1丁目1番14号 四ツ橋中埜ビル6階  
TEL(06)6541-7735 / FAX(06)6541-8060

## 福岡支店

〒811-2321 福岡県糟屋郡粕屋町内橋西3丁目6番1号  
TEL(092)931-7373 / FAX(092)931-7371

多くのお問い合わせをいただいております。電話がつかない場合がございます。ホームページのフォームからもお問い合わせいただけます。

認定書やカタログ一式は、  
ホームページからダウンロードできます

